

東日本支部を発足

JERRコンクリート

補改修協会管路部会

JERRコンクリート補

改修協会管路部会は東日本支部を発足させ、先月26日に東京都港区のアジュール竹芝で初の総会を開催。コロナ禍に配慮し、会場とオンラインでの併催となった。

冒頭にあいさつした井上敬介部会長は、1月中旬に国土交通省が公表した建設工事受注動態統計調査報告(2021年11月分)に触れ「公共機関からの受注工事は前年同月比で、下水道全般では



井上敬介部会長

約25%、管渠工事では約18%減と発表されている。しかしながら、管路部会は主にマンホールの更生で活動しているが、材料の流通を見ると昨年並みに動いていると感じる。東日本支部の会員が手を携えて協働することで、マンホール更生事業のさらなる活性化につながると思う」と支部会員への期待を込めた。

東日本支部長には上下水管理工業(横浜市)の池田英俊専務取締役が就任。池田支部長はあいさつで「当支部に課せられた社会的使命と役割を認識し、会員各社をはじめ、関係省庁や関連団体の皆様の協力を得ながら、万全を尽くして活動に取り組んでいきたい」など、意気込みを述べた。